

がんばったね

火災予防ポスター入賞者発表

市内の小学生を対象に募集した、防火図画・ポスターの入賞者が決まりました。今年度は、550点の応募があり、50人が入賞。入賞作品は、11月18日まであめんぼセンター2階で展示します。主な入賞者は次のとおりです（敬称略、カッコ内は学校名）。



金賞作品【上段右】北村歩夢（矢ヶ部1）【上段左】境芳太郎（豊原2）【中段右】平田健斗（豊原3）【中段左】山田千暁（矢留4）【下段右】待鳥妃南（昭代第二5）【下段左】山川源太（藤吉6）

航（矢ヶ部）、萩野隆佐（垂見）
▽銅賞Ⅱ黒田文夢（矢留）、古賀高人（同）、乗富大輝（矢ヶ部）
【5年生】▽金賞Ⅱ待鳥妃南（昭代第二）▽銀賞Ⅱ上田理子（柳河）▽銅賞Ⅱ野田扶勇輝（二ツ河）、川口青空（豊原）【6年生】▽金賞Ⅱ山川源太（藤吉）▽銀賞Ⅱ廣松陸（東宮永）、田島幸樹（豊原）▽銅賞Ⅱ本園巧樹（蒲池）、中村空語（藤吉）、浦川萌音（矢留）

水辺の環境美化を作文とポスターで表現

水辺の環境美化に関心を持つてもらおうと、市内の小中学生を対象に募集した、河川浄化啓発ポスター・作文の入賞者が決まりました。あめんぼセンターで11月8日、表彰式が行われました。今年度の応募はポスターに256点、作文に105点。各部門の入賞作品は、11月18日まで同センター2階、11月20日から30日まで西鉄柳川駅の改札内踊場で展示されます。主な入賞者は次のとおりです（敬称略、カッコ内は学校名と学年）。



ポスターの部で一席になった作品【右上】小宮悠生（有明1）【上】山口航（矢ヶ部4）【右】古賀くるみ（東宮永6）

化啓発ポスター・作文の入賞者が決まりました。あめんぼセンターで11月8日、表彰式が行われました。今年度の応募はポスターに256点、作文に105点。各部門の入賞作品は、11月18日まで同センター2階、11月20日から30日まで西鉄柳川駅の改札内踊場で展示されます。主な入賞者は次のとおりです（敬称略、カッコ内は学校名と学年）。



地賞に入った佐田輝喜さん

市出身の詩聖、北原白秋の功績をしのぶ第42回北原白秋顕彰短歌大会が11月2日、あめんぼセンターでありました。今年度は東京や北海道など全国から368首の作品が寄せられました。大会は、選者の高野公彦さんを迎えて、講話や講評を実施。市内からは、「メモ紙に書き残さんとペンさがすその一瞬に歌詞の逃げたり」と詠んだ佐田輝喜さん（明野）の作品が地賞。「手おっちゃん」と呼ばれる夫が園児らに苗の植へ方教へ始まる」と詠んだ高橋将代さんが佳作に入りました。

第27回白秋祭協賛少年少女俳句大会



福岡県知事賞に輝いた柳城中2年の亀崎さん

第27回白秋祭協賛少年少女俳句大会（同実行委員会主催）の表彰式が11月3日、柳城中学校内の白秋句碑前で催されました。県内をはじめ鹿児島県や青森県など全国5422人から、総数1万3137句が寄せられました。最高賞の福岡県知事賞には、「五輪見てあきらめない」と決めた夏」と詠んだ柳城中学校2年の亀崎実央さんが輝きました。このほかの市内の主な入賞は次のとおりです（敬称略、カッコ内は学校名と学年）。

【学校賞】▽福岡県教育委員会賞Ⅱ矢留小学校
【中学生の部特選】▽柳川市長賞Ⅱ金縄匠哉（蒲池2）▽公益財団法人北原白秋生家記念財団賞Ⅱ太田美那（昭代2）
【同人選】森田姫乃都（三橋3）
【小学生の部特選】▽柳川市教育委員会教育長賞Ⅱ木本萌梨（矢留6）
【同人選】松本美咲（柳河4）、富永花梨（城内4）、斉藤巧真（昭代第一5）、高口心（矢ヶ部1）、棚町陽仁（六合2）



土俵際で粘る豆力士



声援を受けて走るリレーの選手

和真（同）▽200m女子Ⅱ松永星佳（東宮永）▽同男子Ⅱ金子瑞希（同）▽ソフトボール投げ女子Ⅱ河口葵咲（垂見）▽同男子Ⅱ岡裕太郎（藤吉）▽走り幅跳び女子Ⅱ山下愛未（城内）▽同男子Ⅱ下川草太（藤吉）▽走り高跳び女子Ⅱ萩元日和（垂見）▽同男子Ⅱ古賀海音（同）▽400mリレー女子Ⅱ城内▽同男子Ⅱ東宮永

市長杯弓道大会 伝習館高が団体準V



狙いを定めて矢を射る選手

第26回柳川市長杯白秋祭弓道大会が10月28日、市民弓道場で催されました。同大会には佐賀や熊本、大分などから高校、一般9チーム、293人が参加。団体戦は1チーム3人で、1人8回矢を放ち、的中した矢の本数の合計で競います。このときの個人の成績が、個人戦の順位につながります。選手たちは真剣な表情で矢を放っていました。市内から入賞した団体と個人は次のとおりです（敬称略）。